MHB研究大会予稿集の原稿作成ガイド

2014年度MHB事務局作成

次のページが、予稿集原稿作成のテンプレートになっています。レイアウトの基本事項は次の通りです。

1. 用紙サイズ：A4（210mm x 297mm）

　　　　　　　 \*レターサイズになっていないことを確認のこと。

1. 書体：日本語は明朝体またはそれに類するもの。英語はTimesまたはそれに類するもの。
2. 文字の大きさ：タイトルと本文は12ポイント。注、参考文献、図表内および図表のタイトルは10ポイント。
3. 余白：上下左右3センチ
4. レイアウト（1ページの行数と文字数）：1ページ38行、1行38文字

　　　英語の場合は1ページ38行、1行80文字

1. ファイル形式：ワードファイル
2. ファイル名：発表筆頭者名をアルファベットで、苗字と名前の間にハイフンを入れる。

　（例：山田花子さんの場合　YAMADA-Hanako.docまたはYAMADA-Hanako.docx）

次のページをテンプレートとしてご利用ください。

本文1行目にタイトル、次の行に氏名（カッコ内に所属）、1行あけて、本文を始めてください。

タイトル

名前（所属）

　ここから本文を始めます。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。

　本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。

　　　　　　　　　　　　　　表ｘ　表のタイトル（人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 児童 | 教員 | 保護者 |
| 2言語使用 | 10 | 20 | 30 |
| 1言語使用 | 40 | 50 | 60 |
| 合計 | 50 | 70 | 90 |

本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。

　本文です１。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。本文です。

参考文献

論文執筆者名(2014)「論文のタイトル」『雑誌名』MHB教育研究会

著者名・翻訳者名(2012)『著書名』出版社

注１　この本文の内容は、MHBホームページを参照した。<http://www.mhb.jp/cat1/> (2014年4月19日アクセス）